

日本歯科器械工業協同組合・年表

〈平成6～16年（1994～2004年）〉

かつて日本歯科企業協議会で発行された「日本歯科業界史器械編（昭和52年発行）」の中で昭和48年頃までの史実を載せ、また前回の「日本歯科器械工業協同組合・40周年記念誌」では昭和49年から平成5年までの史実を掲載しているため、今回は、その後の平成6年から16年の年表を掲載する。

平成6年（1994年）

社会

- 1月
・子供の視力が急低下。ここ数年過去最悪を更新中。高校で1・0未満が6割越す。TVゲーム普及も一因か。文部省調査。
・はがき50円、封書80円、郵便新料金スタート。
- 6月
・薬事法一部改正と製造物責任（PL）法成立。国会で可決。1年後施行。

歯科界

- 1月
・関口恵造元参院議員・埼玉県歯科医師会会長が逝去。行年67歳。
- 3月
・東日本学園大学が、4月1日から「北海道医療大学」に改名。
- 3月
・日本歯科器械工業協同組合はPL委員会を発足させた。
- 5月
・第40回通常総会を開催（東京ガーデンパレス）。
- 7月
・厚生省はICカードによる保健医療カードシステムに関する

ガイドラインをまとめ発表。

- 10月
・厚生省は歯科用手袋の一定品質確保を求める通知を各都道府県に送付。

- 12月
・FDI第82回世界歯学大会開催（バンクーバー）。
- ・厚生省は平成5年度の「医療施設調査・病院報告」の概況を発表。歯科診療所数は5万5906軒となる。

〈入退会組合員〉

- 入会 (有)岡本歯研 白水貿易(株) 古澤工芸(株) キクタニプロダクツ
- 退会 (株)橘光学機械製作所 (有)高橋製作所 (有)NBティック

平成7年（1995年）

社会

- 1月
・世界のエイズ患者が100万人を突破と世界保健機関（WHO）が発表。1970年以来的の推計総数は1950万人に。

- ・午前5時46分、淡路島付近の深さ20kmを震源とするマグニチュード7.2の直下型大地震が発生。神戸と淡路島の一部では震度7（激震）。神戸を中心に家屋倒壊、火災の他、道路、鉄道にも大被害。死者、行方不明者5000人以上、負傷者2万数千人と戦後最悪の事態。
- 3月
 - ・東京の営団地下鉄の車内で猛毒サリンによって約5500人の乗客が被害を受け12人が死亡。警視庁は同時多発の事実から組織的犯行と断定。

歯科界

- 1月
 - ・厚生省は「平成6年人口動態統計の年間推計」を発表。出生数は123万5000人。21年ぶりの大幅増加。
- 2月
 - ・8020運動の推進で日本歯科医師会、日本歯科医学会が共催でシンポジウムを開催。
 - ・日本歯科商工協会、日本歯科用品商協同組合連合会、日本歯科器械工業協同組合、日本歯科材料工業協同組合が阪神・淡路大震災で義援金を贈る。
- 5月
 - ・第41回通常総会を開催（東京ガーデンパレス）。木村集亮理事長、山浦彰一及び木村征夫副理事長らを選出。
- 7月
 - ・日本歯科器械工業協同組合定款の一部変更。
 - ・参議院通常選挙で自民党比例区名簿登載順位3位を獲得した中原爽候補が当選。
- 11月
 - ・ISO国際会議開催（京都）。
 - ・日本デンタルショー開催（東京ドーム）。
- 12月
 - ・厚生省が平成6年度医師、歯科医師、薬剤師調査の概況を発表。歯科医師数は8万1055人となる。
 - ・中央社会保険医療協議会が開かれ、医科3.6%、歯科2.2

％、調剤1.3％、平均3.4％の診療報酬改定幅を決定。
 〈入退会組合員〉

入会 (株)大阪デンタルエンジニアリング (株)中国デンタルサービス
 退会 田中歯科器械製作所 東芝医療用品(株)

平成8年（1996年）

社会

- 1月
 - ・東証の平均株価は2万618円と4年ぶりに2万円台のスタート。円は1年7カ月ぶりに105円台。
- 2月
 - ・管厚相が「血液製剤によるエイズウイルス感染の危険が1983年当時からあった」との見解を初めて表明。裏付け資料の発見も認める。
- 6月
 - ・衆院本会議で消費税据え置き法案を反対多数で否決。97年4月から5％への引き上げ確定。

歯科界

- 1月
 - ・日本医療機器関係団体協議会は医療用具の消費者向け製造物責任問題（PL）対応窓口を設置したと発表。
- 4月
 - ・40周年記念誌発行。
- 5月
 - ・埼玉県羽生市で歯科業者の始祖「清水卯三郎」展が開かれた。
 - ・第42回通常総会を開催（東京ガーデンパレス）。
- 8月
 - ・日本歯科医師会は平成6年度都道府県別歯科医療費を発表。一診療所当たり1カ月平均収入は社保、国保、老人合わせ316万円。前年比1.6％の減少。
 - ・横浜市歯科医師会が保健文化賞を受賞。
- 9月
 - ・組合金融事業当面「休止」と決定。

10月 厚生省は平成7年医療施設調査・病院報告を発表。歯科診療所は58407施設で前年比2.1%増。

・ISO国際会議開催（シカゴ）。
・薬事功労者厚生大臣表彰。歯科は森田隆一郎、長田康司、松風定二、小坪清彦の4氏。

11月 秋の叙勲。歯科関係は竹田義朗（元徳島大歯学部長）他22氏が受章。業界では、山中五郎氏（ヨシダ会長）が勲五等双光旭日章を受章。

〈入退会組合員〉

入会 東邦歯科産業(株) (株)渕登製作所
高宮歯科工業(株) 八町製作所 会田製作所 (株)東京エミックス
退会

平成9年（1997年）

社会

2月 中国の最高実力者、鄧小平氏が死去。92歳。
10月 東京、長野間を結ぶ長野新幹線が10月1日開通。
12月 温暖化防止京都会議が先進国の温室効果ガスの総排出量を2008年から2012年にかけて、1990年比で5.2%削減することなどを柱とする議定書を採用、閉幕。

歯科界

3月 薬価基準改正が官報に告示された。実質3%の引き下げ。
5月 厚生省は「医療用医薬品の市販後調査の基準」の遵守を省令化した。

・第43回通常総会を開催（東京ガーデンパレス）。役員改選で山中卯一郎理事長、副理事長に山浦彰一、木村征夫両氏を選

任。

7月 厚生省が診療報酬明細書（レセプト）の開示で方針を固めた。
・厚生省が医療監視の厳正な実施のため、方針を各都道府県に通知。

・厚生省は組織改革で薬務局を廃止、医薬安全局を設置した。審査課は「審査管理課」へ、医療機器開発課は「国立医薬品食品衛生研究所医薬品医療機器審査センター」へ、経済課は「健康政策局経済課」に再編された。

9月 厚生省が7年度国民医療費を発表。歯科は2兆3837億円、構成割合は8.8%に。

・FDI世界歯学大会開催（ソウル）。

11月 保団連が9月1日からの窓口負担改定以降の受診動向調査について、患者数が約7割の医療機関で減少していることを明らかにした。

・木村集亮氏が厚生大臣表彰を受賞。

〈入退会組合員〉

入会 (株)エスエルティージャパン (株)サコグチ アイワ医科工業(株)
クロスワールド(株) 藤栄電気(株)
退会 (株)池田製作所 小貫医器(有) (有)サンデンタルオリジナル

平成10年（1998年）

社会

4月 4月1日金融ビッグバンがスタート。
6月 経企庁発表の国民所得統計速報で97年度の国民総生産が前年度比0.7%減と、第1次石油危機の74年度の0.5%減以来

23年ぶりのマイナス成長。経済成長率では戦後最悪の記録。

7月 ・自民党新総裁に小渕恵三氏を選出。

歯科界

4月 ・山梨県歯科医師会は全国都道府県で初めて24時間体制の休日・夜間救急歯科診療を開始。

5月 ・第44回通常総会を開催（東京ガーデンパレス）。

6月 ・総務庁が高齢社会白書を発表。10年度の高齢社会対策関係予算は9兆846億円。

7月 ・厚生省が8年度の国民医療費を発表。対前年度比で5・8%増の28兆5210億円と過去最高。歯科は同6・7%増の2兆5431億円でいずれも過去最高。

8月 ・文部省は1999年度入試から医・歯学部的大幅な定員削減方針を示す。

9月 ・ISO国際会議開催（ロンドン）。

10月 ・厚生省の11年度概算要求は、景気対策に配慮。総額は15兆5708億円で、10年度比5718億円の3・8%増。社会保障関係費の内、医療費が3061億円に達したと発表。

10月 ・FDI世界歯学大会開催（バルセロナ）。

11月 ・中央社会保険医療協議会が平成9年度医療実態調査を公表。個人立歯科診療所の医業収入が平成7年度比で約5%減。

11月 ・国際歯科技工学術大会が「やさしさをあなたに」をテーマに、パシフィコ横浜で開催。日本歯科商工協会が展示会の開催に協力した。

〈入退会組合員〉

入会 (株)コマツ (株)コスモトレード (株)城楠歯科商会

退会 なし

平成11年（1999年）

社会

1月 ・欧州にユーロ誕生。ドルと並ぶ基軸通貨に。

7月 ・米国商務省統計局がホームページに、「17日世界人口が60億を突破」と表示。

9月 ・国立天文台の大型望遠鏡「すばる」が完成。

12月 ・コンピュータ2000年問題対策で迎えた年末。東京電力では大晦日から元日昼頃まで4800人が待機。政府でも2000人以上が情報収集や対応、広報などに当たった。

歯科界

1月 ・日本歯科商工協会が8日、東京九段のホテルグランドパレスで新年会を開催。協会長表彰では功労賞、会長賞合わせて17氏が受賞し、祝賀会の初めに大島慶久参議院議員が国会報告。

2月 ・日本歯科商工協会の先進的情報システムWGが発足。「歯科医療用器材業界におけるTCP/IPネットワークによる、電子商取引システムの開発と実証実験」に取り組む。

3月 ・日本歯科商工協会の廃棄物処理ワーキンググループが、販売および保守点検要員のための「歯科用器材の廃棄処理に係るQ&A」を作成・発行。

5月 ・春の叙勲・褒章。業界では前商工協会会長の岩崎博氏が勲五等双光旭日章、器械組合理事の堀部俊郎氏（元副理事長）が藍綬褒章を受章。

6月 ・第45回通常総会を開催（東京ガーデンパレス）。

6月 ・日本歯科企業協議会が東京・飯田橋のホテルグランドパレス

で年次総会を開催。会長に中尾眞現会長を再任（再任）の他、山浦彰一、内田哲三、古宮誠一、中山登美子氏（再任）ら各副会長を、監事には木村集亮（再任）、城守隆（再任）、および岩瀬海一郎の各氏を選任。

・会館建設推進委員会設立。

9月 ・ISO国際会議開催（タボス）。

10月 ・(株)モリタ代表取締役社長で日本歯科用品卸商業組合理事長の森田憲造氏が死去・行年52歳。

11月 ・「組合会館」の名称が「歯科器械会館（略称J. D. Mビル）」と決定。

〈入退会組合員〉

入会 (株)オネストメディカル ホーヤ・コンテニウム(株)

(株)フェニックスデント

退会 星盛堂医療機器工業 金本歯科工業 (株)三光レントゲン製作所

平成12年（2000年）

社会

3月 ・国土庁は今年の公示価格が全国平均で9年連続下落と発表。下げ幅はほぼ昨年並みで住宅地が4・1%、商業地が8・0%下がった。この結果、住宅地は土地バブル前の83年ごろの水準に戻った。

5月 ・「I LOVE YOU」と題された、電子メールを介して感染し、画像や音声データを破壊する新種のコンピュータウイルスが、フィリピンを発信地として世界に広まり4500万台とされるコンピュータが感染。

6月 ・人間の全遺伝情報（ヒトゲノム）の解読を進めてきた国際共同チームが90%の解読を終え、解読データの概要版を発表。生命科学は、生命の秘密の解明に向けてひとつの到達点を迎えた。

9月 ・経営統合を発表した第一勧業銀行、富士銀行、日本興業銀行の3行は、金融持株会社「みずほホールディングス」を設立。3行など傘下の5社でつくる「みずほフィナンシャルグループ」の経営全体を統合する3行の総資産は合計で100兆円を超え、資産規模で世界一の金融グループが誕生した。

歯科界

1月 ・「社団」日本歯科商工協会が東京・千代田区のホテルグランドパレスで新年会を開催。会長功労表彰に2人、一般表彰に10人が受賞。

2月 ・器械組合会館地鎮祭。

3月 ・日歯代議員会で、注目の会長選は現会長の中原爽氏、日歯代議員会議長白田貞夫氏の一騎打ちとなり、投票の結果79対60で白田氏を次期会長に選出。

5月 ・第46回通常総会を開催（東京ガーデンパレス）。

9月 ・組合会館落成式。新会館へ引っ越し。

10月 ・井上裕参議院議員が参議院本会議で参議院議長に選出。歯科界では初の参議院議長（現職の東京歯科大学の理事長）。

・(株)ヨシダの代表取締役会長の山中五郎氏が死去。行年77歳。日本歯科商工協会会長および日本歯科企業協議会会長等を歴任。昭和61年に厚生大臣表彰を、平成3年には藍綬褒章を受章。

11月 ・秋の叙勲で、歯科関係は勲一等旭日大綬章の井上裕（参議院

議長)を始め28氏が受賞、藍綬褒章に(株)モリタ製作所代表取締役社長森田隆一郎氏、厚生大臣表彰は(株)石福金属興業代表取締役社長古宮誠一氏、尾崎齒材(株)代表取締役会長尾崎良造氏。

〈入退会組合員〉

入会 ニツタ(株)
退会 渡辺齒科器械製作所 (株)オネストメディカル

平成13年(2001年)

社会

- 1月 ・ 1府12省庁スタート。内閣強化へ半世紀ぶりの再編。
 - 3月 ・ 米大統領にブッシュ氏が就任。8年ぶりの共和党政権が誕生。
 - 3月 ・ スポーツ振興くじ(サッカーくじ、愛称『TOTO』)が3日から全国発売。
 - 4月 ・ 配偶者による家庭内暴力から被害者を守るための新法『ドメスティックバイオレンス防止法(DV法)』が成立。
 - 9月 ・ 総合スーパーのマイカルが民事再生法適用を東京地裁に申請、倒産。負債総額はグループ全体で1兆7428億円。
 - 9月 ・ ベルリンの女子マラソンで日本の高橋尚子が2時間19分46秒の世界新記録で優勝。
 - 11月 ・ 中国がWTO(世界貿易機関)に加盟。
- 歯科界
- 1月 ・ 中央省庁再編で厚生省は厚生労働省に。初代厚相は坂口力氏。
 - 3月 ・ 厚生省は、現在世帯単位で交付されている被保険者証のカード化について、準備の整った保険者から4月からの順次交付

を決定。

- 4月 ・ 日本歯科企業協議会が事務所を日本歯科器械会館3階に移転。
- 5月 ・ 第47回通常総会を開催(東京ガーデンパレス)。役員改選で、山浦彰一理事長、副理事長に渡辺正幸、山中通三の両氏を選任。

6月 ・ 日本歯科商工協会は13年度評議委員会並びに通常総会を日本歯科器械会館で開催。会長に木村集亮氏、副会長に中尾眞氏を選出。

・ 日本歯科コンピュータ協会(森田晴夫会長、水野純治事務局長)が日本歯科商工協会に入会。

7月 ・ 参院選挙で歯科界の単一候補中原爽氏が再選。

10月 ・ 渡辺正幸副理事長、木村征夫前副理事長が厚生労働大臣表彰受賞。

11月 ・ 長田康司理事藍綬褒章受章。

〈入退会組合員〉

入会 なし
退会 大矢齒科器械製作所 桜洲(株)

平成14年(2002年)

社会

- 1月 ・ 欧州12カ国加盟による新通貨ユーロが流通開始。
- 2月 ・ 雪印乳業の子会社雪印食品の牛肉偽装事件発覚。
- 2月 ・ 第19回ソルトレイク冬季五輪が開幕。スピードスケート男子500mで清水宏保が銀メダル。フリースタイルスキー女子モーグルでは黒谷多英が銅メダル。

平成15年(2003年)

- 5月 ・日韓共催FIFAワールドカップ開催(5月31日～6月30日)
ブラジルが決勝でドイツを敗り、優勝。
- 6月 ・北海道国際航空(エアドゥ)が民事再生法適用を申請。負債総額60億円。

- 10月 ・北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)拉致被害者5名が一時帰国。

歯科界

- 1月 ・市立札幌病院の救命救急センターで研修中の歯科医師が専門外の医療行為をしたと書類送検。

- 3月 ・日本歯科技工士の会長選挙で中西茂昭(53)氏が当選。副会長には会長指名で齋木好太郎氏、選挙で伊藤保太郎氏、渡辺昌滋氏が当選。

・ホームページ運用開始。

- 5月 ・第48回通常総会を開催(東京ガーデンパレス)。材料組合と合同で講演会、懇親会、ゴルフ大会を実施。

・会館に光ファイバー(Bフレッツ)導入。

- 6月 ・小売業のシラネ、上原歯科産業が破綻。

- 9月 ・ISO国際会議開催(ウイーン)。

- 10月 ・森田福男氏がFDI年次世界大会でFDI Special Recognition Awardを受賞。

・木村集亮氏が藍綬褒章受章、西川桂太郎理事が厚生労働大臣表彰受賞、長田電機工業(株)山口善男氏が経済産業大臣表彰受賞。

- 11月 ・組合会館盗難事件発生。

〈入退会組合員〉

- 入会 なし

- 退会 タカライス工業(株) 淵登製作所

社会

- 1月 ・北朝鮮が核拡散条約脱退を宣言、核査察協定の離脱。『重油供給なら撤回』と発表。

- 2月 ・米のスペースシャトル『コロンビア』が大気圏突入後、テキサス上空で空中分解。宇宙飛行士7人死亡。

- 4月 ・日本郵政公社が発足。

歯科界

- 1月 ・文部科学省は14年度学校保健調査で児童、生徒のむし歯が10年で10%以上減少と発表。

- 3月 ・日歯役員選挙で会長に現職の白田貞夫氏が再選。副会長には井堂孝純、山下喜世弘、清藤勇也の3氏が当選。

- 4月 ・サラリーマンの医療費自己負担が2割から3割に増加。

- 5月 ・第49回通常総会を開催(キャピトル東急ホテル)。材料組合、輸入協会と合同の講演会、懇親会を実施。

- 6月 ・医療用具業公正取引協議会は医療用具の無償貸し出しでの新しい基準を発表。

- 10月 ・参院埼玉選挙区の補欠選挙で前県議で歯科医師の関口昌一氏が初当選。

・山浦彰一理事長が厚生労働大臣表彰受賞。

- 11月 ・日歯創立100周年を祝う記念式典が天皇后両陛下を迎え、帝国ホテル(東京)で開かれた。天皇陛下が功績を称えお言葉あり。

〈入退会組合員〉

入会 (株)中央技研

退会 (有)酒井 (株)オハラ

平成16年(2004年)

社会

- 1月 ・小泉純一郎首相が元旦に靖国神社を参拝。来年以降も引き続き参拝をする意向を表明。中韓は反発し政府に抗議。
- 4月 ・消費税込みの『総額表示価格』を開始。
- 5月 ・フィリピンの大統領選挙でアロヨ氏が当選。
- 8月 ・アテネ夏季五輪が開幕。

歯科界

- 2月 ・東京地検特捜部が政治資金規正法違反の疑いで新歯科医師会館に捜査に入り、関係書類などを押収。関係箇所への捜査に乗り出す。日本歯科医師連盟会長宅も捜索。
- 4月 ・元(株)松風社長の名誉会長松風嘉定氏が死去。行年86歳。
- 5月 ・第50回通常総会を開催(キャピトル東急ホテル)。材料組合、輸入協会と合同の講習会、懇親会を実施。
- ・日本橋徳力(本社・東京都文京区、鈴木健史社長)は、歯科用金属事業から撤退すると発表。
- ・日歯の役員補欠選挙の投票票で会長には前日歯会長代行の井堂孝純氏(63)が当選。
- 11月 ・第20回日本歯科医学総会(会頭:江藤一洋・東医歯科大学歯学部部長)が10月29日パシフィコ横浜で開幕。日本デンタルショーも併催。3日間の総来場者数は6万9622人。

・50周年記念旅行会を実施(熱海大観荘)。

- 12月 ・臨時総会開催(組合会館)。定款の一部変更、賦課金の改定を検討。

〈入退会組合員〉

入会 (株)日向和田精密製作所

退会 なし